

新しい時代に向けて、同窓会活動を刷新しよう



同窓会「ぶどうの木」会長の勝倉です。

2020 年以降新型コロナウイルス感染症予防のために、今まで長年にわたり行ってきた、代議員会や総会のような集合形式の催事を中止してきました。これは感染症対策が必要な期間がある程度の期間で終息に向かうことを期待しての決定でしたが、現状は必ずしもこの期待に沿ったものにはありませんでした。

このような状況が長引く中、今までとは異なったアプローチによる同窓会活動が必要になってきていると考えています。これは、コロナ対応として、情報伝達や意思表示のデジタル化が加速する中、同窓会だけが従前の方法だけに固執していることは、会の存続自体を危ういものにすると考えたからです。

そこで同窓会「ぶどうの木」は、以下のように時代に即した活動方針を持ち、変わっていくことを考えています。詳しくは 6 月 11 日（土）に開催する総会の場で説明させていただきたいと思います。

- ① 会員の皆様への情報伝達は、従来の方法に加えて、デジタル化した手法を追加します。
- ② 会員の皆様からの情報収集は、従来の方法に加えて、デジタル化した手法を追加します。

上記のような変革を順次行い、このようなホームページや SNS を通じてご案内することにより、今まで以上に新しい情報を得やすい仕組みを実現していく予定ですので、今後の同窓会「ぶどうの木」の活動にご期待ください。

2022 年 4 月 1 日
同窓会「ぶどうの木」会長勝倉 雄二